

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	飯田市体育協会共催事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	教育委員会	課等名	生涯学習・スポーツ課		包含する細々目	1	10	6	1	11	7	8,000
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり											
施策	26 スポーツの振興											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画条例等		スポーツ振興法				
		事業期間	8	年度～	年度							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	(財)飯田市体育協会	体育協会加入者数(H18 3,967人):人	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了した年度とする
			4000	4300		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	市民向け事業や体育協会員向け事業を実施し体育協会員を増やすことにより体育協会が活性化し、スポーツ人口が増加する。また、競技力の向上も図れる。	市民向けの事業への参加者数:人	18目標	45000	最終目標	23
		体育協会加入者を対象とした事業数:件	18実績	43518	19目標	45000
		23目標	45000	23実績		
		18目標	155	最終目標	23	
		18実績	157	19目標	160	最終目標達成年度
		23目標	165	23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	財団法人化している体協は、各競技団体を傘下におき、市民の健康・体力向上及び豊かな体育文化の振興を目的とした事業展開をしているほか、競技会等を開催し競技力向上も目指している。また、市のスポーツ振興の一翼を担い市のスポーツ事業にも協力している。	18年度の実績 市民の体力向上・健康維持及び競技力向上を目指して活動している(財)飯田市体育協会へ事業負担金の交付中央道沿線都市親善大会等の大会の開催や対外市民向けスポーツ教室の開催、全国的大会参加選手の育成を行う等の交付金に見合った事業を行なう。また、総合型地域スポーツクラブ育成での、指導者養成や派遣において協力・連携を深め、地域での主体的推進活動を担っていく。市からの財源依存ばかりでなく、体協主催事業での物品販売等を実施するなど自主財源確保の活動を働きかける。	体育協会加入者数:人 事業の数:件	3,967 157
	19年度計画 市民の体力向上・健康維持及び競技力向上を目指して活動している(財)飯田市体育協会へ事業負担金の交付中央道沿線都市親善大会等の大会の開催や対外市民向けスポーツ教室の開催、全国的大会参加選手の育成を行う等の交付金に見合った事業を行なう。また、総合型地域スポーツクラブ育成での、指導者養成や派遣において協力・連携を深める。生涯スポーツ振興のため、指導者の育成・組織化への協力を求めていく。	体育協会加入者数:人 事業の数:件	4,050 159	

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	8,000	8,000
事業費計(A)	8,000	8,000	
人件費	正規職員所要時間	18年度 10	19年度 10
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	36	36
	トータルコストA+B	8,036	8,036

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	競技力が向上する	全国大会レベルの大会に出場した団体の数:団体	現状値	2	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	10
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
スポーツ人口の拡大と競技力向上のために活動している各競技団体を一本化し、相互の力で目的を達成するための団体として設立。平成8年に自立運営を目指して、財団法人となる。	設立後、基金による運営を目指して、基金獲得の活動をしてきたが、昨今の状況により基金運営ができなくなっている。 近年では、いわゆる競技スポーツばかりでなくソーシャルダンス・マレットゴルフが加入し、幅広い団体として育っている。 最近、子ども達の運動能力低下が懸念され、改善策として、スポーツ指導者育成・指導者派遣活動が望まれてきている。	市民から「体育協会は中央道沿線都市大会等の各種スポーツ大会やスポーツ少年団活動等事業を幅広く実施している。」という声がある。

## 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がある (その理由)	
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		事業の対象者は(財)体育協会のみであるため	廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		市民向けの教室・講習競技力向上のための協議会および競技者強化を行っている。	他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？	(評価) 必要ある (その理由)		(財)飯田市体育協会活動は、市民レベルから競技力レベルまで行っており、個々の健康増進や競技力向上等のスポーツ振興から、市の活力等の向上にも役立っている。	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 可能 (その理由)
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由)	

## 【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	財団化当初の財政計画が、現在おかれている低金利政策の下では役に立たない状況となっている。市からの財政援助も必要であるが、自助努力の方法を研究する必要がある。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	体育協会主催大会での地元物産の販売などにより、自主財源の確保を図る活動が必要である。

### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	